

ペットボトルで遊んじゃおう！
『マラカス』『スノードーム』



最近、いろいろなサイズ、形のペットボトルがありますね。また、ラベルをはがすと表面に凹凸があるものともないものもあります。透かして見える景色が光を反射して、それだけでも魅力的なおもちゃになります。お子さんの手の大きさや手を動かす力に合わせてサイズを選ぶといいですね。

注意：ペットボトルのキャップやビーズなど、お子さんが口に入れないように気をつけましょう！また、遊んでいるうちにキャップが開いてしまわないか、水が漏れないか、その都度、十分に確認しましょう！

『マラカス』《基本の作り方》

- ① ペットボトルの中をきれいに洗い、しっかり乾燥させます！
- ② 空のペットボトルに、ビーズやボタン、スパンコールなどを入れます。
- ③ キャップをするとき、ペットボトルの口に多用途（万能）ボンドを塗ってからしっかり閉めると外れなくなりますよ。（水を入れても安心）
- ④ カラーテープでキャップ部分をぐるぐる巻きにします。



『スノードーム風』

- A、基本の作り方の①の後に、水を入れます。中に入れたビーズなどがゆらゆらゆれながら沈んでいく様子が楽しめます。
- B、基本の作り方の①の後に、水と液状のりを入れます。液状のりの粘性でビーズなどの沈み方がゆっくりになります。のりの量を調節してお好みの速度にしてくださいね。

《アレンジ》

- * カラーテープの色を変えたりマスキングテープにしたり、中に入れるものを変えたりして、いろいろなバリエーションを楽しんで！
- * 鈴など音のするものを入れると、鈴などの音とペットボトルにぶつかる音がして、動きと音の両方が楽しめますよ。



子育て支援センターでこんなことしたよ！



「マラカス」を振って音を楽しんでいます。動かすと音が出るのがわかるのですね。振る勢いと音の違いの関係にも気づくかな？

「スノードーム」をじっと見えています。ゆらゆらとゆっくり移動するものを見ていると気持ちがゆったりしてきますね。動くものを目で追える発達もしていることがわかりますね。

ママのひざに座ってリズムに合わせてゆれたり、ごろんと寝転んでママにさわってもらったりすることで安心でき、親子の絆が深まります。ママのペースでお子さんとかかわっていますよ！